



令和6年度 車座集会 意見交換内容

日時	令和6年7月5日(金)14時から
場所	西地区コミュニティセンター 第4講座室
テーマ	地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)
出席者	地域参加者10名、市議会議員1名、市長ほか関係者3名 合計14名

佐世保市 市民生活部
コミュニティ・協働推進課

令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)

地域参加者

- 立神近代化歴史公園はモデルコースや地元ガイドの説明、ウォークラリー等を入れて地元と一緒に関わられるような施設にしていくという方向性が今出ているが、どういう施設にし、どういう形になるのかわからない。
この一小一中の子どもが少ない高齢者地域を、今後活性化していくためにどういう風にしていかないといけないかは地区の大きな課題である。同時に歴史公園や学校の合併、校舎跡地のような、地区にとって大きな課題になるような問題が出てきている。そのためいろんな方向で検討して、どういう風にこの西地区を活性化していくかを常に考え、情報交換を適宜やってほしい。
- コンパクトシティとしてこの中心地に近い西地区をどう位置付けして、どういう政策をもって進めていくのか、市長の考え方を聞きたい。
- 立神広場の中の施設の中身をどうするのかをいちばん心配している。飲食店が入るのか展示場にするのか等、中身がまったくわからない。自治協からも要望していると思うが、地元の住民が入れるように、地元と一体となった施設を考えてほしい。令和8年度オープンであればそろそろ設計の段階に入っているいろいろな施設の概要が出てきてもおかしくない。その辺も聞きたい。
決まってしまう前から地元にいるいろいろな説明するのではなく、決まる前に地元の要望を入れていただけるかどうか。その辺りのやりとりをして欲しい。
- 歴史公園等の概略については聞いている。その後でいろんなことがあるだろうから、ぜひ連絡していただいて、連携しながらやっていければと思う。早めに連絡をいただいて、地元で持っている情報もあわせていろいろな議論をお願いできればと思う。



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)

地域参加者

- にぎわいというものをどうしたら維持できるのかということを心配している。建物を造っても、辺りなところだから人がほとんど来ないのではないか。人を呼び込む手立てや観光の拠点とするために市はどういうことを考えているのか、あるいは地元としてどういう協力ができるか、そういうところを話し合っていきたい。“私たち地元の立神公園”という意識を高めていきたい。業者を含めてそういうところを詰めていってほしい。
- 3年前のアンケート結果で西地区で一番困っている課題として多かったのが、近くに商業施設がない、交通の便が悪いということだった。買い物をできるところがこの辺にあったらいいということだったので、私たちもそれをひとつ地域課題としている。
- 今福・小島町線は一大繁華街で病院や娯楽場等があり、商店街も多かった。今は高齢化・少子化が進み、非常に買い物が不便な地域になっている。金比良1号線ができて便利になってもなかなか人が増えず、空き家をどうするかという問題で苦労している。活性化するためには若い人に住んでもらう必要がある。小学校跡地に商業施設ができれば助かる。小学校跡地はこの地区だけのものではないので難しいかと思うが、できれば地元のために考慮していただければ助かる。
- 今度学校がひとつになった場合、プールがない状態になる。総合グラウンドや平瀬の温水プールの利用もひとつの案だと思う。平瀬の温水プールを使わせてもらえれば、子どもたちも寒いということもないだろうというふうに思っている。



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)

地域参加者

- 工事が始まった観光公園の入口の歩道の所に、安全のために通行できないという看板を掲げて通れないようにしてある。たまたま車で通ったときに、おそらく他所から来た小学生がその看板の前で立ち往生していた。近所の住民は通行止めになることを知っていると思うが、”工事中で通れないので横断歩道を渡って迂回しなければならない”ということを、子ども達でもわかるような看板を掲げていただければと思った。
- 温水プールを利用することはいいと思う。維持費が大分安くなるし、市としてもいいのかなと思う。
- 跡地における要望書のとおり、若者を引き寄せるためにスケボー会場などをもっている。今高校生以上の子どもの遊び場がなく、わざわざ県外にスケボーをしに行っている。もし金比良小学校のプール跡地にちょっとしたものをつくれば逆に佐世保に来て、ここに住んでみようかとなる。若者に対してのマナー等を地域の人が教えることもできる。「高齢者の地区が若返った」と、コンパクトシティのモデル地区になる。
また、西地区はキングスクールが近く、その子どもたちはそういう施設があればやって来るので生きた英会話の場ができる。そうすると観光の拠点にもなる。
- 本当にみんなが中心部に集まって活気ある地域づくりをしていくというのが、コンパクトシティの考え方だと思う。



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)

地域参加者



- 中央インターの平瀬から今福・矢岳に上る道のところに森林と財務局の施設の跡地がある。建物自体が戦前の建物で、入口の所もあまり整備をしておらず、草が鬱蒼としている。非常に有効な土地でもったいないと思っている。防空壕があって高い建物は立てられないだろうが、広場にしてスケボー会場にするのも有効かと思う。米軍の住宅施設の上になり、国と県、市の土地が混在していて跡地の利用は難しいかもしれないが、先々市の方でも検討してほしい。
- 小学校の体育館を残してほしい。台風の際の避難場所などで住民に利用させてもらいたい。

2024.7.5 西地区



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)

教育総務部長

- 歴史公園については直接工事が始まったばかりで、公園の中で整備しようとするガイダンス施設の設計がやっと整えつつあるというふうな段階。鉛の対策工事をまずは進めつつ、それが終わった後に実際の工事に入るわけだが、これに並行してどのようなソフト事業を打っていくのかというところを進めていくという段階なので、これから皆様方とどのような連携をできるのかというところについてご相談するような段階だと思う。植樹祭や周辺ルートマップ等について地元の皆様と一緒に知恵を絞ってやっていきたいというふうな段階である。



- 義務教育学校、金比良・光海の統合については令和10年度を目指しており、新しい学校の校名を決める第1回目の会議から始まって光海中学校の敷地内に小学生が入るような建物を建てた上で移動するというふうになるが、その跡地の利用の仕方については現在のところは白紙の状態。マンションや商業施設を誘致するとなると今の小学校の建物をどうするかということになる。体育館は西地区コミュニティセンターの体育施設設置にはどうか、運動場をどうしようか、中学校の敷地に皆が通うときに給食室の横を通ってくる子の通学をどうしようか、給食室をそのまま使おうか等、いろいろまだ検討すべきところがあるので、皆様のご意見を伺いながら今から練っていくというふうな段階である。ただ、どの地域にも言っていることだが、この小学校の敷地は佐世保市の、皆さんの財産なので、佐世保市にとってどのような使い方が一番いいのかというところは考えなくてはいけないと思っている。

令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)

教育総務部長

- 基本的にレンガ倉庫自体が他にない文化財なので、そのレンガ倉庫を文化財、戦争の遺構として紹介していくというのが1つ。もう1つは、別の棟を建て、佐世保市全体をフィールドミュージアムに見立ててその中で針尾の無線塔やセイルタワーのような市内の近代化遺産を紹介するような紹介機能の建物。物販、市民の方が休めるような飲食スペースもその中につけようとしている。その手前の場所は芝生にして、市民の皆さんが散策したり、市民が憩えるような公園にというのが基本的な考え方である。そこににぎわいを作るところにおいては、地域のお祭りなどを行う場所にも使えるのかと思う。
- 改めて、今出せる部分についてはできるだけ早い時点で皆様方にもお知らせしたい。
- 工事をするという説明はしたかと思うが、どういったものを具体的に示すのは今からかなと思っている。
- プールについては、最近は新しく作ったりとかはあまりしない。学校の先生達もすごく管理が大変そうだったり、実のところ年に何日使うのかという感じなので、既存施設の利用の方がいいかなと思う。そういうふうに言っていただいて大変ありがたいと思った。
- 歩道の件については、早速担当の部署に申し伝えたいと思う。
- アーバンスポーツは佐世保市としても力を入れていくところだろうと思っているので、安全性を確認しながら、そういった地元のご意見もあるということについては書き留めておきたい。
- 建物の中はきれいにしているということと、市の土地ではないということまでは聞いている。もう少し調べさせてもらって、またお話をしたい。

令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)

教育総務部長

- 体育館・校舎・運動場といろいろあるが、その活用についてはまずは佐世保市として。それ以降、地域の方々の福利厚生などは十分考えなくてはいけないと思っている。



2024.7.5 西地区

市民生活部長

- このコミュニティセンターがちょうど長寿命化の対象の年度になっているので、この跡地問題と絡めて、各部局と連携し、いろんな発想を取り入れてこの機会に人が集まるような公共施設を検討したい。
- 市民生活部としては自治協議会を地域の第一線の窓口という位置付けにしているので、事が進まなくても自治協議会にいろんな情報をご報告する、情報提供するということを基本姿勢として各部長にもお願いをしている。また改めて部長会の席でも強く言わなきゃいけないと思う。
- 英会話を教えるような教室をするときに、営利は料金を高めにしていたが、今度10月から値下げをして3倍程度になる。そういう塾でも何でも使われる場合は、自由に使いやすくなったらいいかなと思う。

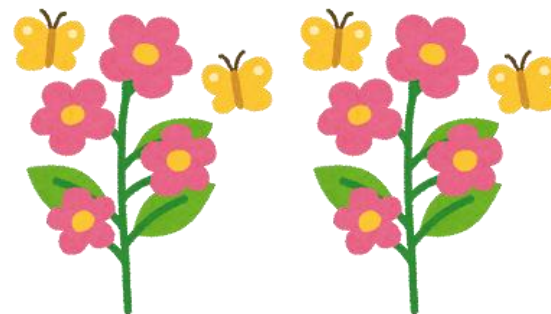
令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)

市長

- 私も聞いているのは基本的なものだけで、土壌の件、あと市議会でも話題になっている取り付け、入口のことを含めてその道路の件についてはお話をいろいろ聞いている。いろいろまたご意見を聞く場を作って、早急に設計者も含めて協議ができればなど。皆様方のお考えを取り入れる方法というのがあれば、しっかりと取り入れていきたいと思う。
- インバウンドも増えてきた中で全市の観光を司るガイダンス施設が必要だろうという考えから、立神歴史公園をつくることになったと承知している。皆様方のご意見等を取り入れられるのであれば、しっかりとその場を設けて設計に生かせればと思っている。
- この歴史公園は市全体の観光に資する施設ではあるが、西地区にある施設なので広場も含めてぜひ地域の皆様方にもいろいろとご活用いただきたいと思う。いろいろと利活用していただきながら町全体で盛り上げていただければありがたいと思う。

学校の跡地はすべてこれからのことだと思っている。保護者・地域の皆様方のお声を聞きながら、またそこに通う児童生徒のみんなの視点で進めていくべきだろうと考えているので、学校再編についてはより丁寧に進めていただきたいということを教育委員会に申ししているところである。



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)

市長

- 学校跡地は基本的には市全体の財産だが、これも地域にある施設なので、地域の中で十分に活用をしていただくことも念頭に置いて跡地活用というものを図るべきではないかというふうに考えている。そうしたことも教育委員会とも連携をしながら、地域の皆様方とも連携をとって進めていきたい。事務局長がおっしゃったとおり、地域に遊び場が少なくなっており、身近な地元の小さな公園もしっかりと生かしていくべきではないかと思っている。モデルケースとして、他地区にある公園では同じような公園をつくらずに公園ごとに役割分担をしている。例えばひとつの公園ではボール遊びができ、他の公園では高齢者がグランドゴルフ等ができる。そういうことも考えながら地域の遊び場を確保していければとも思っている。
- 商業施設については街中や鹿子前あたりまで行かなければならないということで、バイパス沿いが空白地帯になっていることは十分承知している。状況を見ながら商業施設、或いはまちのあり方ということも考えていく必要があるのではないかと思っている。
- 空き家も西地区に限らず他の地域にも非常に増えているので、空き家対策の協議会を設けて検討を始めているところである。空き家の有効活用については国・団体の考え、制度、法律の改正なども十分に踏まえながら進めていければと。これも地域の皆様方のご協力なくしては進められないというふうに思っているので、ぜひご協力をお願いしたい。



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)
その他

地域参加者

- SSKが艦船の修理ができるようにしてほしい。技術的に難しいかもしれないが、佐世保の活性化のためには必要だと思う。
- 米軍の方の艦艇の修繕について、技術はないかもわからないが、設備がある程度あるのでそれを大いに利用していただきたい。
- 佐世保市では社会教育課主催の地域未来塾を実施している。今後とも市内に広げていってほしいと思う。
- 西地区が委託を受けている地域未来塾でいくつか課題がでてきた。その中でいちばん気になるのは、未来塾の事務担当について。地域の人から手を挙げてしてもらおうが、基本的にボランティアで無報酬、仕事内容は多岐にわたり責任がある仕事で、拘束される時間も長く、パソコンなどの事務用品も必要となる。今後未来塾を広げていくために事務員の補償をしっかりとってほしい。国の計画なので難しいところもあるだろうが、せめて4～5万程度の報酬が市から出せないか。今後未来塾が増えて市の予算が減っていく中、どういう構想をもっておられるかを聞きたい。



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)
その他

地域参加者

- 私たちも頑張っていこうと思うが、一般事務職と変わらないこれだけの仕事を無償でやってくださいと言うのは無理がある。これまで7年も8年も培ってきたことで、保護者や子ども達からも大変感謝されている。せつかく良いことを佐世保市がやろうとしているのに、お金がないから終わりとなるのはもったいない。ここでは何とも言えないだろうが、今後話し合いを続けていただければ、明るい方にいくんじゃないかなと思う。
- 公民館の維持管理について。どこの公民館でも老朽化しており、意外と火災保険に費用がかかる。相当量の町費からの費用負担がある。町内会として火災保険をやめるかやめないか葛藤している。民間の保険をやめた場合にいざという時市からの補助を出してもらえれば、維持管理費が下がると思う。保障の面で少し厚く見てみようかなというふうな構想を立てていただければ助かる。
- 西地区でも外国人のお住まいが増えてきている。また普段は船で寝泊まりし、官舎に入らず荷物置き場として民間のアパートを借りられる自衛隊員がおられる。佐世保は米軍・自衛隊とは切っても切れない都市だと思うが、そういう世帯が増えて町内会に入られない方が増えてきている。そうするとだんだん町内会が高齢化して空き家が増える。
- 民間の家を借りている米軍の方が非常に増え、分別等ごみの問題が出てきた。町内会に入ってもらえていないことや言葉の問題で非常に困ることが増えている。町内会に入ってもらえれば町費をいただけるが、入っていただけずにただごみだけは出されるということが続いていて、特に最近ごみの出し方が悪い。市内にそういう地区があるのか、他の地区ではそういう問題が起こっていないのかもお尋ねしたい。



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)
その他

地域参加者

- 前の琴平小学校のプールの跡に、児童交流センターがある。小学校・放課後子ども教室の後に狭い道を登っていくので非常に事故が心配。保護者が車で迎えに来るが、非常に狭いところに建っていて危険地帯にあると思っている。学校再編後にもしこの地区のものが利用できるのであれば、下の方に移していただくと保護者も上まで来なくて良いと思う。
- 毎年10月頃にゴミ袋購入補助券が送られてくる。予算が無駄じゃないかと思う。10年以上前にはなるが以前住んでいた県ではスーパーと連携していて、スーパーの袋をゴミ袋として利用できた。そういうのを利用しては。
- 高齢者は補助券5枚だとすぐに使い切ってしまい、高い金額でゴミ袋を買わないといけなくなる。補助券を使わずにゴミ袋を購入できるようにしてほしい。
- 各世帯に補助券が郵送されており、郵便料金も値上がりしていることから配布にも費用がかかる。市も予算がないとのことだったので、補助券のような印刷物を減らすなど、できるところから節約した方が良いのでは。
- 他の自治体では分別もしっかりしていて、ゴミに関して佐世保は10年、20年ほど遅れていると知った。ゴミ処理券は本当に必要なのかと思う。ゴミ処理券分の予算は節約でき、他の事業に予算を使えるのではないか。
- 分別の仕方も佐世保の分別表ではわからない時がある。他の自治体では1冊の本にして詳細に記載してあった。他の自治体に視察に行かれることもあると思うので、そういうところも市として考えられたら良いのではないか。

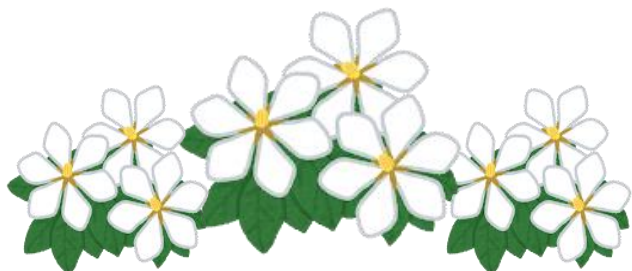


令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)
その他

地域参加者

- 諫早ではスーパーでゴミ袋を販売している。必要な人が必要な分を購入できるようになっている。自分も不足時は購入するが、補助券5枚では不十分。
- 補助券の印刷代も多くかかるため、ゴミ袋の値段を設定・販売し、各自が自由に購入できるようにしてはどうか。



2024.7.5 西地区



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)
その他

教育総務部長

- 市の事業はパイロット的な事業からモデル事業を展開して、できれば自走自立していただきたいというところである。いよいよ最初に始めていただいたこの西地区については今年度からはもう自立し、モデル事業後に委託をしていた教育会ではなく地元の有志の方々が自主的に運営されているという状況。そうした中でこの西地区は、コミュニティスクール、或いは地域学校協働活動協働本部ということで、私たち教育委員会が理想としている地域と学校がともに支え合うのではなくともに働く協働作業、協働活動が非常に活発な所で、そこで初めてわかるのだと思う。イメージとしては、みんななんとなくボランティアでやっているというイメージだと思うが、私たちも人を集める等、人とお金が必要な部分は自覚をしていて、そこが難しい問題だと認識している。
- 今後の方向性としては、お金をつぎ込むだけでなく、どうやって人を集めていくのか、どうやって広げていくのかを先駆者である西地区の先生方にも相談しながら進めていきたいというところである。

市民生活部長

- 火災保険については研究をしていて、私案として。例えば800万までは新築の補助が出るので、全焼や半焼したときは新築にする。例えば貸付が3分の1しかできないが、全額貸し付けしますっていうような制度を作ったらどうだろうと。全部補助というわけにはいかない。
- 人が減っているのも、隣の町との公民館の共有化や総会や役員会を無料で借りられるコミュニティセンターで行うという考え方もあり、資産を持たないという考え方もあると思う。



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)
その他

市民生活部 副部長

- 市公民館の火事の実態として70～80年遡ったところまでわかっており、全焼は1件だけで半焼やボヤが度々ありながら、大体ボヤ以上の火事が10年に1回ある感じだった。公民館は不特定多数の集まる公共的な施設ということで保険料が一般住宅より高い設定になっているようで、火災保険に入っていच्छゃるところは平均して年間5万円ほどの保険料負担だったかと思う。地区から火災保険のお話をいただくようになったのがここ1、2年で、またお話が出始めてきたという状況。検討はしているが、まだ何かしら方向性を持っているというところではない。

市民生活部長

- 市政懇談会で同じような話をされたことがあるので、他の地域でも起こっていると思う。
今年度から外国人との共生ということで、少し謝礼を使って通訳等橋渡しをされる方をお願いできるような予算を持っているので、何か困ったことがあればご相談していただければと思う。
- 町内会の加入に対しては、総監部の事務局や米軍の日本人の方の事務所を訪ねて、そこ経由で全体的なものとして町内会の加入をお願いする。
- 学校跡地やコミュニティセンターを含めて、また話を出してみたいと思う。子ども未来部の所管になるので、いろんな部局と話をさせてもらう。



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)
その他

市長

- この西地区はSSKと十分に密接した地域だと思っている。SSKが栄え、西地区が栄えてきた。従ってこのSSKを何とか活性化しなければならない。SSK、造船業を活性化するというのは、ある意味佐世保市の至上命題ではないかと思っている。今SSKも新造船をやめて修繕事業に特化されている。修繕事業は大変好調のようで、中身としては修繕事業の7割が自衛隊の艦船、3割が民間ということなので、この自衛隊がある地域としてこの受注をどうやって確保していくかというのがこれからの1つの課題ではないかなと思っている。国政時代のいろいろなパイプを利用しながら、自衛隊の艦船の修繕がよりできるように進めていきたいと思う。
- 米軍の艦船を日本で修繕をしようというような話になっており、どこで修繕をするかとなると横須賀や佐世保が第一にあがる。佐世保の基地はこれから20年30年を見ても大変重要な位置付けであることは間違いないので、この機を捉え、SSKがある佐世保の港でこの米軍の艦船の修繕ができるように受け皿を作っていくことが必要ではないかと国会議員・民間の経済団体も含め、今そういうような方向で話し合いをしているところである。SSKの皆様方にもしっかりとその状況をご認識いただきながら、これからのSSKの活性化を進めていきたいと考えている。SSK活性化をするということが前提だが、以前のようにSSKが活況になっても人口減少の中で即そこに定住するとも限らないので、一方でこの町の住環境の整備も進めていく必要があると思う。



令和6年度西地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:地域活性化のために(立神歴史公園と義務教育学校、校舎跡地について)
その他



2024.7.5 西地区

市長

- ごみ処理については、市長になる前から話を聞いており、改めて市長になって担当と話をしてみると、ごみの総量の削減に繋がったとか一定の効果があつたことは間違いないと思う。
- 私も共通の認識だが、あまり制度・仕組みをコロコロ変えると生活される方が混乱をすることもあるので、ちょこちょこいじるのも難しい。ただこの手法をとって随分年月が経ったので、課題はいろいろ浮き彫りになってきているかと思う。
- 正直言ってごみ処理については、他地域の状況を見てもこれがベストだというのはなかなかないのであると思うが、改善しなくていいかという話にはならないので、一旦忌憚なくいろいろな皆様方のご意見や他の自治体の事例などをよく研究をしながら、より良い、利便性のある方法へと見直しをかけていきたいと考えている。その際にはいろいろ今おっしゃったお話も含めて検討させていただく。

